



2021年7月xx日

ニュースリリース

Crypto Quantique、「Europe's Hottest Tech Startups」賞最終候補に選出

チップフィンガープリント IP とクラウド・ソフトウェア・プラットフォームにより、IoT デバイスのセキュリティを向上させるシンプルかつコスト効率に優れた独自のアーキテクチャを構築

IoT 向け量子駆動型サイバー・セキュリティ・スペシャリストの英 Crypto Quantique は、Europas 2021 業界賞の DeepTech カテゴリで最終候補に選出されました。この賞(本年度はバーチャルイベントとして開催)は、Europe's Hottest Tech Startups(欧州で最も注目される技術系スタートアップ企業)に授与されるものです。Crypto Quantique は、初めに業界の著名な専門家で構成された審査委員会によって候補企業に選定され、その後の公開投票によって最終候補に選ばれました。

Crypto Quantique の Q:Architecture は、半導体ハードウェア IP (QDID) とユニバーサルな IoT セキュリティ・プラットフォーム (QuarkLink) の組み合わせにより、IoT デバイスと社内サーバーまたはクラウドサーバーを接続します。Q:Architecture では、何千台もの IoT デバイスをホストしたアプリケーションに従来は何か月も費やした接続を数分で完了できるため、IoT におけるセキュリティ上のギャップが解消されます。また、Q:Architecture ではセキュリティプロトコルの適用が自動化されているため、IoT のセキュリティに関する専門知識がないエンジニアでも、わずか数回キーを押すだけで実装が完了します。ハードウェア IP によって、IoT デバイスの中核にある半導体に一意のフィンガープリントが作成され、最高度のセキュリティが実現します。

Crypto Quantique で CEO を務める Shahram Mossayebi は次のように述べています。「本年度の Europas Deeptech カテゴリで、半導体企業として唯一最終候補に選出されたことは、大変栄誉なことです。最近では石油パイプラインから食肉業まで、あらゆる業種にサイバー攻撃が仕掛けられており、セキュリティ向上に対する意識が世界中で急激に高まっています。毎年何十億台もの IoT デバイスがインターネットに接続されている現状では、セキュリティの強化は、まずそうしたエンドポイントから始めるべきで、当社の発想もそこにあります。IoT デバイ스에搭載されたチップに、低コストかつ高度に安全な方法で、一意の ID と暗号化された認証情報を組み込む技術は、将来のポスト量子暗号によるセキュリティにも対応できるものです」

###

Crypto Quantique について

英国ロンドンに本社を置く [Crypto Quantique](#) は、暗号システムのエキスパートである Shahram Mossayebi 博士 (CEO) と、複雑な並列コンピューターシステムに関する豊富な経験を持つ半導体設計者の Patrick Camilleri 博士 (CTO) が共同で設立した企業です。同社は、世界最高のセキュアなエンドツーエンドの IoT セ

セキュリティ・プラットフォームを開発していますが、その核心にあるのが、世界初の量子力学に基づく半導体ハードウェア IP の QDID です。QDID により、標準の CMOS プロセスによって製造されたデバイス向けに、偽造不可能な一意の暗号鍵が複数生成されます。この暗号鍵は保存する必要がなく、独立して複数の用途にオンデマンドで使用できます。Crypto Quantique の汎用型 IoT セキュリティ・プラットフォーム、QuarkLink の暗号化 API と組み合わせれば、シリコン、デバイス、ソフトウェア、ソリューションプロバイダー間を安全につなぐことが可能です。企業詳細はこちらをご参照ください(www.cryptoquantique.com)。

Crypto Quantique の [LinkedIn](#)、[Twitter](#)

メディアのお問い合わせ先

Bob Jones、Crypto Quantique

bjones@cryptoquantique.com

ミアキス・アソシエイツ 本田

honda@miacis.jp